

事業報告

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和56年4月27日

2. 公益財団法人移行登記日

平成23年4月1日

3. 目的

この法人は、医学、薬学、医工学、その他関連諸科学を基礎とし、これら諸科学の医療への応用に関する調査研究及びその助成を行い、もって国民保健に関する科学の進歩及び国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

4. 事業内容

- (1) 疾病の予防、診断、治療における医工学の応用に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (2) 医薬品及び医療技術の開発の動向に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (3) 医薬品及び医療技術に関する資料及び情報の収集整備。
- (4) 疾病の予防、診断、治療及び最新の医療技術に関する学術講演会の開催。

5. 所轄官庁

内閣府

6. 事業所在地

名古屋市東区東片端町8番地

7. 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事

平成29年3月31日現在 (五十音順)

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
理事長	別所 芳樹	非常勤	株式会社スズケン代表取締役会長	
常務理事	田中 基博	常勤	株式会社ライフメディコム代表取締役社長	
理事	渥美 和彦	非常勤	東京大学名誉教授	
理事	石野 清治	非常勤	同愛記念病院財団会長	厚生省事務次官
理事	梶谷 文彦	非常勤	川崎医科大学名誉教授 AMED 医療機器開発推進研究事業 PS	
理事	河盛 隆造	非常勤	順天堂大学名誉教授	
理事	佐藤 公道	非常勤	京都大学名誉教授	
理事	外山 淳治	非常勤	名古屋大学名誉教授	
理事	福田 英臣	非常勤	東京大学名誉教授	
理事	堀 幹夫	非常勤	岐阜薬科大学名誉教授・岐阜女子大学名誉学長	

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
理事	真崎 知生	非常勤	筑波大学名誉教授・京都大学名誉教授 大阪成蹊大学名誉教授・文化功労者 元国立循環器病研究センター研究所所長	
理事	室原 豊明	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科教授	
理事	山田 和生	非常勤	名古屋大学名誉教授	

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
監事	岡島 光治	非常勤	藤田保健衛生大学名誉教授	
監事	溝口 弘	非常勤	公認会計士・税理士溝口弘事務所所長	

(2) 評議員

平成29年3月31日現在 (五十音順)

氏名		現職・担当職務	最終官職
岩塚 徹	非常勤	元愛知県総合保健センター名誉所長	
児玉 逸雄	非常勤	名古屋大学名誉教授	
齋藤 康	非常勤	千葉市病院事業管理者	
澤 宏紀	非常勤	元鈴鹿医療科学大学学長	国立健康・栄養研究所所長
鈴木 信夫	非常勤	株式会社スズケン顧問	
永井 孝明	非常勤	株式会社スズケン営業企画部	
秦 克美	非常勤	株式会社三和化学研究所代表取締役社長	
堀田 饒	非常勤	名古屋大学名誉教授・中部労災病院名誉院長	
安井 昭二	非常勤	元国立名古屋病院院長	

8. 職員に関する事項

平成29年3月31日現在

職員数	前期末比増減
2名	0名

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 助成金の交付

①調査研究の助成（公益目的事業1）

- a. 平成28年度の調査研究助成の募集は、各大学並びに研究機関へご案内書を送付しホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 平成28年度7月1日から7月31日の募集期間で282件の応募があった。
- c. 選考委員による約1ヶ月間の予備審査を経て平成28年10月17日の調査研究助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において90件総額1億1100万円の交付を決定した。
資料（1）
- d. 助成金の贈呈式を、平成28年12月1日午後5時から名古屋マリオットアソシアホテルにおいて行った。当日は、助成金を交付される研究者90名と財団役員・評議員・顧問・選考委員その他関係者約30名が出席し、別所理事長の挨拶並びに梶谷選考委員長から選考経過の報告があり、理事長より各研究者に90件1億1100万円を贈呈した。

②疾患別指定研究助成（公益目的事業2）

- a. 平成28年度分の疾患別指定研究助成は、資料（2）のとおり3件各々に500万円、総額1500万円を交付した。
- b. 疾患別指定研究経過報告会を、平成28年12月1日午後4時から名古屋マリオットアソシアホテルにおいて行い、疾患別指定研究の中間報告として受領者3名が発表した。

③国際交流助成（公益目的事業3）

- a. 平成28年度の国際交流助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 平成28年4月1日から4月30日の募集期間で11件の応募があった。
- c. 平成28年5月23日の国際交流助成選考委員会で審査・選考され、6月13日の理事会において5件総額700万円の助成金を決定し交付した。資料（3）

④心電学に関する助成（公益目的事業4）

平成28年6月13日の心電学助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において1件総額150万円の助成金を決定し交付した。
資料（4）

(2) 学術講演会の開催（公益目的事業5）

①第70回学術講演会の開催

平成28年12月1日午後6時より、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて「第70回学術講演会」を、愛知県医師会の後援を得て開催し、390名余の参加者があった。

テーマ：『糖尿病と循環器疾患』

代表世話人・座長：

名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学教授

室原 豊明 先生

講演Ⅰ講師：佐賀大学医学部内科学講座主任教授

野出 孝一 先生

「心血管不全と糖尿病」

講演Ⅱ講師：関西電力病院総長／関西電力医学研究所所長

清野 裕 先生

「2型糖尿病治療のブレイクスルー」

②第71回学術講演会の開催

平成29年3月9日午後6時よりホテルグランヴィア京都において「第71回学術講演会」を京都府医師会の後援を得て開催し380名余の参加者があった。

テーマ：『高齢者医療の現状と課題－認知症・フレイルー』

代表世話人・座長：

一般財団法人神戸在宅医療・介護推進財団理事長

京都大学名誉教授

北 徹 先生

講演Ⅰ講師：藤田保健衛生大学医学部 認知症・高齢診療科教授

武地 一 先生

「認知症の診断・治療・ケアと地域の取り組み」

講演Ⅱ講師：東京大学大学院医学系研究科

加齢医学（老年病学）教授

秋下 雅弘 先生

「フレイル・サルコペニアと生活習慣病の管理」

(3) 助成研究成果の発表

研究報告の収録刊行は、平成26年度で助成金を交付した研究者の研究成果を中心に纏め、「医科学応用研究財団研究報告2015 VOL. 34」として平成29年3月刊行した。

研究報告は、財団関係者、助成金受領者、全国の大学並びにその他の研究機関に700部余りを配布した。

(4) 情報及び資料の収集、整備（公益目的事業6）

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する内外の文献、資料の収集に努めた。

2. 資金調達及び設備投資の状況

当期中における設備投資及び借入金・寄附金はありません。

3. 直前5事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円単位（千円未満切捨）

事業年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
前期繰越収支差額	263,258	283,851	208,359	162,252	144,745
当期収入合計	194,753	225,552	219,045	230,661	240,132
当期支出合計	174,160	181,099	230,152	210,398	220,192
当期収支差額	20,593	△75,492	△11,106	20,262	19,940
次期繰越収支差額	283,851	208,359	162,252	144,745	164,685
資産合計	12,563,719	13,416,742	12,866,573	13,773,003	13,478,487
負債合計	0	0	0	12,770	12,770
正味財産	12,563,719	13,416,742	12,866,573	13,760,233	13,465,717

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催

①平成28年5月23日午後5時30分より名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度第1回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成27年度剰余金の扱いについて
- b. 平成27年度事業報告について
- c. 平成27年度財務諸表・収支決算書について
- d. 基本財産運用規程の一部修正について
- e. 定時評議員会の議案について

②平成28年6月13日午後5時より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度第2回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度調査研究助成募集について
- b. 平成28年度国際交流助成金交付について
- c. 平成28年度心電学助成金交付について

③平成28年10月17日午後5時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度第3回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度調査研究助成金交付の決定について

- ④平成29年3月9日午後4時30分より、ホテルグランヴィア京都において平成28年度第4回理事会を開催し、次の議案を承認した。
- a. 平成29年度事業計画について
 - b. 平成29年度収支予算について
 - c. 調査研究助成選考委員の一部選任について
 - d. 国際交流助成選考委員の選任について
 - e. 心電学助成選考委員の選任について
 - f. 疾患別指定研究助成選考委員の選任について
 - g. 平成29年度国際交流助成の募集について
 - h. 臨時評議員会の議案について

(2) 評議員会の開催

- ①平成28年6月13日午後5時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度定時評議員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成27年度剰余金の扱いについて
- b. 平成27年度事業報告・財務諸表について

- ②平成29年3月9日午後5時より、ホテルグランヴィア京都において平成28年度臨時評議員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成29年度事業計画について
- b. 平成29年度収支予算について
- c. 評議員の選任について

(3) 調査研究助成選考委員会の開催

- ①平成28年6月13日午後4時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度第1回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度選考委員長の選出について
- b. 平成28年度調査研究助成募集について
- c. 平成28年度調査研究助成予備審査について

- ②平成28年10月17日午後4時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度第2回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度調査研究助成金の課題別配分及び助成金交付の審査選考について審議し、助成交付金の候補を選出した。

(4) 国際交流助成選考委員会の開催

- ①平成28年5月23日午後5時より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度国際交流助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度選考委員長の選出について
- b. 平成28年度国際交流助成の審査選考について審議し、助成交付金の候補を選出した。

(5) 心電学助成選考委員会の開催

①平成28年6月13日午後4時20分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成28年度心電学助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度選考委員長の選出について
- b. 平成28年度心電学助成の審査選考について審議し、助成交付金の候補を選出した。

Ⅲ 株式等の保有の状況

25ページの財産目録に記載のとおり。

資料（１）平成２８年度調査研究助成金交付

（研究者の所属は平成２８年１２月１日現在）

助成課題１ より豊かな生活に貢献する医療技術に関する研究

（３４件 ３７００万円） （敬称略、助成額・５０音順）

研究者名	研究テーマ	助成額
名古屋大学 大学院医学系研究科 寄附講座教授 大内 乗有	アディポサイトカインの部分ペプチドを用いた急性冠症候群の治療法の開発	300万円
名古屋大学 環境医学研究所 客員研究員 竹本 芳雄	IK1阻害による心房細動進行抑制作用の探求	200万円
自治医科大学 医学部 准教授 相澤 健一	虚血性心疾患の診断と予後予測を可能とする新規バイオマーカーの実用化	100万円
滋賀医科大学 教授 縣 保年	iPS細胞技術とゲノム編集を用いた効率のよいがん抗原特異的キラーT細胞の再生	100万円
金沢大学 医薬保健研究域研究協力員 井内 映美	全体位撮像可能なグラビティMRIを用いた下腿筋ポンプ機能の評価方法の開発と下腿浮腫軽減ケアの確立	100万円
鹿児島大学 学術研究院医歯学域 教授 家入 里志	拡大狭小空間における死角を排除したナビゲーション機能搭載全方向可視化型内視鏡の開発	100万円
三重大学 大学院地域イノベーション学 研究科 准教授 市原 佐保子	エピゲノムワイド関連解析によるリスク予知マーカーの開発	100万円
九州大学 大学院システム情報科学研究 院 教授 伊良皆 啓治	軽度認知機能障害検出のためのスクリーニングシステムの開発	100万円
慶應義塾大学 医学部 教授 梶村 眞弓	水素ガスによる虚血脳エネルギー代謝代償機転の分子機構の解明：代謝解剖学的アプローチを用いて	100万円
北海道大学 大学院情報科学研究科 教授 金井 理	3次元スキャンと3次元対称性解析による脊柱側弯症高速・高感度検診システムの開発	100万円
名古屋大学 未来社会創造機構 特任講師 河野 直子	高齢運転者の運転能力判別のための評価バッテリー開発：MCIが運転能力に与える影響に関するコホート研究	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
国家公務員共済組合連合会 立川病院 医 長 木須 伊織	非ヒト霊長類動物を用いた子宮同種移植モデルの開発～子宮性不妊女性に対する妊孕性再建技術の臨床応用に向けて～	100 万円
自治医科大学 医学部 教 授 北山 丈二	癌性腹膜炎患者の QOL 向上につながる新たな腹水濾過濃縮再静注治療 (cell free concentrated ascites reinfusion therapy:CART) システムの開発	100 万円
金沢大学 子どものこころの発達研究センター 特任准教授 熊崎 博一	アンドロイドを用いた対人恐怖症状改善プログラムの確立	100 万円
国立循環器病研究センター 医 長 小久保 喜弘	身体活動・食生活と古典的リスクによる心房細動罹病予防の診断評価の開発	100 万円
東北大学 大学院医学系研究科 教 授 後藤 昌史	革新的膵島分離酵素剤およびその至適化システムの開発	100 万円
岡山理科大学教育学部 講 師 笹山 健作	加速度計を用いて小学生の中高強度身体活動を評価する：同一地域の小学生を対象とした過去（2003・2004年）と現在（2016・2017年）との比較	100 万円
北海道大学 大学院医学研究科 教 授 佐邊 壽孝	脂質代謝経路に基づく抗癌剤抵抗性を標的とした癌治療効果促進に関する調査研究	100 万円
東北工業大学 大学院工学研究科 准教授 鈴木 郁郎	ヒト iPS 細胞由来ニューロンから放出される神経伝達物質の非侵襲リアルタイム計測技術の開発	100 万円
名古屋大学 医学部附属病院 病院准教授 田岡 俊昭	磁気共鳴画像法 (MRI) によるヒト脳内グリンパティック系（老廃物排泄機構）の非侵襲的評価	100 万円
静岡県立大学 大学院薬学研究院 准教授 高橋 忠伸	インフルエンザウイルス酵素イメージングを利用した薬剤耐性化を同時検出する診断法の開発	100 万円
九州工業大学 大学院工学研究院 教 授 竹中 繁織	電気化学的テロメラーゼアッセイの高性能化と口腔がん診断法への応用	100 万円
国立循環器病研究センター 室 長 武輪 能明	小児にも使用可能な成長する人工心臓弁・人工血管の開発研究	100 万円
大阪医科大学 講 師 友田 紀一郎	医療応用、工業化を目指したヒト iPS 細胞の質を向上させる初期化技術の開発	100 万円
東北大学 大学院医学系研究科 助 教 樋浦 仁	DNA メチル化による絨毛性疾患診断システムの開発	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
鳥取大学 医学部 助教 朴 盛 弘	光トポグラフィ検査による精神疾患の主観的 健康度評価手法の開発	100 万円
徳島大学 大学院理工学研究部 教授 松本 健志	骨粗鬆症患者の骨折治療を目的とした全身性 ランダム様微振動の骨修復促進に関する実験 的研究	100 万円
千葉大学 大学院医学研究院 教授 眞鍋 一郎	リンパ浮腫予防・治療薬の開発	100 万円
慶應義塾大学 理工学 部 准教授 三木 則尚	インプラント型人工透析装置の研究開発	100 万円
京都大学 大学院医学研究科 講師 宮田 淳	次世代拡散 MRI 技術を用いた統合失調症の客 観的診断法の開発	100 万円
大阪大学 国際医工情報センター 寄附研究部門講師 柳澤 琢史	念じるだけで伝わる意思伝達装置の開発	100 万円
九州大学 大学院工学研究院 教授 山西 陽子	網膜静脈閉塞症手術における気泡メスを用い た低侵襲網膜血栓除去新技術の開発	100 万円
東北大学 加齢医学研究所 教授 山家 智之	世界初の人工舌の開発で、舌がん患者の術後 QOL を大きく向上させる	100 万円
岡山大学病院 助教 吉原 久美子	抗菌剤徐放義歯による誤嚥性肺炎の防止	100 万円

助成課題 2 生活習慣病における医学、薬学の萌芽的研究

(56件 7400万円) (敬称略、助成額・50音順)

研究者名	研究テーマ	助成額
京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 教授 野田 岳志	抗体型新規抗インフルエンザ薬開発とその作 用機序の構造学的解明	250 万円
京都大学 放射線生物研究センター 教授 原田 浩	生活習慣の欧米化に伴う発がん過程を再現す るモデルマウスの作成と病態の解明	250 万円
北海道大学 大学院薬学研究院 講師 天野 大樹	親としての目覚めの促進と不適切養育防止を 目指した内側扁桃体亜核の機能解明	200 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
徳島大学 大学院医歯薬学研究部 助教 井澤 俊	内分泌攪乱物質 AhR/RANKL シグナルクロストークを介した骨代謝機構の解明	200 万円
東北大学病院 助教 宇野 健司	栄養素代謝連携を統御する臓器間神経ネットワーク機構の解明	200 万円
東京大学 医科学研究所 准教授 合山 進	クローン性造血と肥満のクロストーク	200 万円
東京大学 大学院薬学系研究科 助教 佐々木 拓哉	精神活動を起点とし末梢機能変調の生理機構の解明	200 万円
帝京大学 医学部 准教授 柴田 茂	鉍質コルチコイド受容体を標的とした、慢性腎臓病に対する新規治療法の探索	200 万円
筑波大学 医学医療系 講師 関谷 元博	エネルギー代謝産物センサー分子を軸にした新しい代謝制御システムの解明と医療応用	200 万円
大阪大学 大学院医学系研究科 寄附講座准教授 武田 朱公	新規病態モデルを用いた糖尿病と認知症の病態関連の分子機序の解明	200 万円
名古屋大学 環境医学研究所 助教 田中 都	新たな異所性脂肪蓄積の分子機構と臨床的意義に関する研究	200 万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 原口 直紹	プレキシンを介した腸管幹細胞維持並びに癌化機構の解明	200 万円
東北大学 多元物質科学研究所 教授 水上 進	蛋白質 - 低分子ハイブリッド蛍光プローブを用いたアポトーシスにおける細胞内金属イオン動態の可視化	200 万円
宮崎大学 医学部 助教 柳 重久	肺上皮特異的細胞老化・細胞骨格関連遺伝子改変マウス作製による喫煙関連肺疾患の病態解明	200 万円
岐阜大学 大学院医学系研究科 臨床講師 山田 好久	極端な減塩食による心臓障害発生メカニズム解明-血中レニン・アンギオテンシン・アルドステロン系、神経体液性因子、心臓 (pro)renin 受容体の関与-	200 万円
京都大学 iPS 細胞研究所 准教授 吉田 善紀	多系統の細胞を用いた心筋再生治療法の開発	200 万円
千葉大学 大学院医学研究院 助教 李 恩 瑛	非侵襲的測定が可能な膵島量モニターマウスの樹立と応用	200 万円
聖マリアンナ医科大学 特任助教 浅野 帝太	新たな抗炎症機序に基づく、慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 治療法の開発	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
千葉大学 大学院薬学研究院 准教授 荒井 緑	Notch シグナルを標的とした天然物基盤神経幹細胞分化活性化剤の創出	100 万円
東京医科大学 講師 臼井 嘉彦	Neurovascular unit の観点からみた糖尿病網膜症におけるアマクリンニューロンの役割	100 万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 特任准教授 内村 健治	ミクログリア細胞表面糖鎖分子をターゲットにしたアルツハイマー病態病変の制御	100 万円
順天堂大学 大学院医学研究科 博士研究員 江島 弘晃	糖尿病における筋力低下の病態解明と治療法の開発	100 万円
東京大学 大学院薬学系研究科 准教授 岡田 正弘	クオラムセンシングフェロモンを介した細菌叢と宿主のクロストーク	100 万円
金沢大学 医薬保健研究域 教授 金田 勝幸	危険ドラッグによる精神神経症状発症メカニズムに関する統合薬理学的研究	100 万円
大分大学 医学部 助教 神山 長慶	TRAF6 シグナルによって制御される Th17 細胞の遊走性と自己反応性の分子メカニズムの解明	100 万円
神戸学院大学 薬学部 助教 亀井 敬泰	認知症治療を目指した経鼻投与型インクレチン脳内送達法の開発	100 万円
北里大学 大学院医療系研究科 非常勤講師 川島 永子	糖脂質を利用したネフリン・リン酸化制御機構の解明と慢性腎臓病治療薬	100 万円
産業技術総合研究所 主任研究員 桑原 知子	糖尿病特異的にインスリン制御に影響を与えるトランスポーターの機能解析	100 万円
大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 特任助教 小山 正平	治療効果を多角的に判定可能な肺腺癌モデルマウスの開発	100 万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 近藤 和久	硫化水素が心血管病に与える影響と治療応用への検討	100 万円
群馬大学 生体調節研究所 准教授 佐々木 努	NMDA 受容体コアゴニストによる食嗜好調節機序の解明	100 万円
群馬大学 生体調節研究所 准教授 佐藤 隆史	膵β細胞の新規分化経路の同定とその制御機構の解明	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
豊橋技術科学大学 准教授 柴富 一孝	カルボン酸の脱炭酸反応を鍵としたキラルカルボニル化合物の新規不斉合成法の開発と中枢神経系疾患薬合成への応用	100 万円
群馬大学 大学院医学系研究科 研究員 須永 浩章	血管平滑筋細胞の脂肪酸代謝を標的とする新規の動脈硬化症予防・治療戦略	100 万円
名古屋大学 医学部附属病院 助教 清野 祐介	炭水化物過剰摂取による体重増加の機序の検討	100 万円
大阪大学 大学院薬学研究科 特任助教 高山 和雄	ヒト iPS 細胞由来肝細胞を用いた非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) モデルの構築と NASH 関連マイクロ RNA の機能解析	100 万円
東北大学 大学院医工学研究科 講師 瀧 宏文	頸動脈エコー検査における低輝度プラークの性状評価と高精度描出法の開発	100 万円
京都大学 化学研究所 助教 竹本 靖	心筋分化促進化合物 KY02111 の作用機序解析	100 万円
奈良先端科学技術 大学院大学 助教 谷本 裕樹	高周期元素ゲルマニウムを有する創薬誘導体の合成と生物活性	100 万円
熊本大学 医学部附属病院 客員助教 中村 太志	病的心肥大における細胞内局在化シグナルおよび mTORC1 調節機構の解明 - 新規 PKG レドックス制御機構 -	100 万円
自治医科大学 大学院医学研究科 講師 仲矢 丈雄	蛋白間相互作用阻害により癌のみ選択的に抑制する新しい大腸癌治療薬の開発	100 万円
高知大学 医学部 テニュアトラック助教 Naji Abderrahim	免疫抑制に関与する miRNA の同定とそれを標的とする癌免疫療法の開発	100 万円
京都大学 物質-細胞統合システム拠点 助教 NAMASIVAYAM GANESH PANDIAN	細胞エネルギーアクチベーターの抗肥満作用を有する自然に倣ったスマート転写因子の開発	100 万円
岩手医科大学 医学部 特任講師 長谷川 豊	肥満・糖尿病の克服に向けた褐色脂肪細胞の役割解明	100 万円
大阪大学 大学院薬学研究科 招へい准教授 深田 宗一郎	Hey1/L による骨格筋幹細胞の未分化維持モデルの提唱と加齢性筋萎縮への関与	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 藤島 裕也	アディポネクチンの組織集積のメカニズムおよび、その抗糖尿病・抗動脈硬化作用の解明	100万円
神戸大学 大学院理学研究科 准教授 松原 亮介	一酸化窒素の超局所的投与を可能にする実験ツールの開発：神経疾患病理解明へのアプローチ	100万円
星薬科大学 講師 松本 貴之	糖尿病性血管機能障害における細胞外核酸による制御機構の解明	100万円
重井医学研究所 室長 松山 誠	Wnt シグナルによる腎不全の分子メカニズムの解明とその治療法の探索	100万円
北里大学 薬学部 助教 森 麻美	糖尿病網膜症の予防・治療薬の探索を飛躍的に効率化する網膜血管障害モデルの確立	100万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 森田 強	生活習慣病に伴う非アルコール性脂肪性肝疾患発症メカニズムの解明	100万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 寄附講座助教 柳澤 哲	加速度センサー搭載型活動量計を用いた日常生活の身体活動強度評価と心房細動アブレーション治療後の予後改善への試み	100万円
京都大学 医学部附属病院 特定病院助教山根 俊介	腸管内分泌 K 細胞における GIP 分泌機構の解明	100万円
中部大学 応用生物学部 助教 呂 鋭	新しい創薬：ABCA1 と caveolin-1 の相互作用	100万円
国立感染症研究所 主任研究官 渡士 幸一	肝炎ウイルス感染にともなう脂質代謝異常症の発症機序の解明および創薬研究	100万円
北海道大学 大学院医学研究科 助教 渡部 昌	新規ユビキチン様修飾分子による生活習慣病防御機構の解明	100万円

資料（２）平成２８年度分 疾患別指定研究助成金交付

（研究者の所属は平成２７年８月３１日現在）

（３件 １，５００万円） （敬称略）

１．「心電図、ビッグデータ、自動計測・診断に関する研究」

代表研究者名	研究テーマ	助成額
国際医療福祉大学 三田病院 教授 加藤 貴雄	心電図自動診断の精度評価ならびに有用性向上に関する研究	500万円

２．「特発性心室細動、特にブルガダ症候群とその類縁疾患の基礎と臨床に関する研究」

代表研究者名	研究テーマ	助成額
国立循環器病研究センター 部長 草野 研吾	特発性心室細動（ブルガダ症候群、早期再分極症候群、原因不明の特発性心室細動）の機序および診断・予後指標に関する多角的研究	500万円

３．「糖尿病性腎症の進展抑制に関する研究」

代表研究者名	研究テーマ	助成額
金沢大学 大学院医薬保健学総合研究科 教授 和田 隆志	糖尿病性腎症進展における慢性炎症・線維化機序とその抑制	500万円

資料（３）平成２８年度国際交流助成金交付

１． 国際シンポジウム開催助成

（１）

申請者	公益財団法人結核予防会 結核研究所 部長 小林典子
名称	結核対策における NGO の役割
助成額	100万円

（２）

申請者	日本医科大学 多摩永山病院 部長 高瀬 真人
名称	第41回国際肺音学会
助成額	300万円

2. 二国間国際共同研究助成

申請者	東邦大学 医学部 教授 杉山 篤
名称	モンゴル伝統医学に関する日蒙共同研究
助成額	100万円

3. 二国間学術交流集会開催助成

(1)

申請者	国立長寿医療研究センター センター長 伊藤健吾
名称	第3回日中核医学交流セミナー
助成額	100万円

(2)

申請者	愛知学院大学 歯学部 教授 夏目長門
名称	第2回日蒙医学歯学交流ワークショップ
助成額	100万円

資料(4) 平成28年度心電学助成金交付

申請者	筑波大学 医学医療系 教授 青沼和隆
使途内容	第63回日本不整脈心電学会学術大会 講師招聘費用、優秀論文発表者研究助成金
助成額	150万円

事業報告の附属明細書

- (1) 理事・監事・評議員の兼職の状況
事業報告1から2ページに記載のとおり。